

第63回 AIST・筑波大学・TCI ベンチャー技術発表会のお知らせ

主催 筑波大学・産業技術総合研究所・(株)つくば研究支援センター

筑波研究学園都市の大学・研究所・地元ベンチャー企業等の技術交流及び活性化を目的とし、AIST/筑波大学/TCIベンチャー技術発表会を下記要領にて開催いたします。

- 1 日時 平成28年11月10日(木) 14:00~15:00
- 2 場所 つくば研究支援センター 研修室B (つくば市千現2丁目1番6)

Program

午後2時00分から2時30分

「見る」カメラから、ヒトの代わりに「観る」「診る」「見る」スマートカメラへ

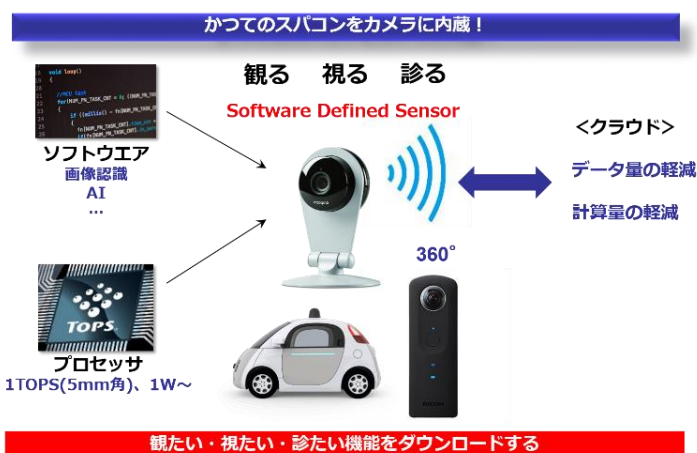
ヒトの代わりに「観て」「診て」「見て」ほしい機能は様々で、画像認識やAI技術を駆使したソフトウェアを用途に応じて入れ替える『Software Defined Sensor』のコンセプトに基づき、IoTやAIのエッジ・コンピューティング・プラットフォームを実現する事業化を開始しました。

独自開発した新世代のSMYLEdeep メニーコアにより、画像認識やAIに必要な1TOPS(毎秒1兆演算)のコンピューティング能力をカメラへの内蔵を可能になりました。

SMYLEdeep メニーコアを搭載する「コンピュータ・ビジョン評価システム」(販売中)は、世界最速の最大480fpsでの「移動物体認識と追跡機能」を達成しています。

発表者：株式会社トプスシステムズ
代表取締役社長 松本 祐教 氏

URL：<http://www.topscom.co.jp/>

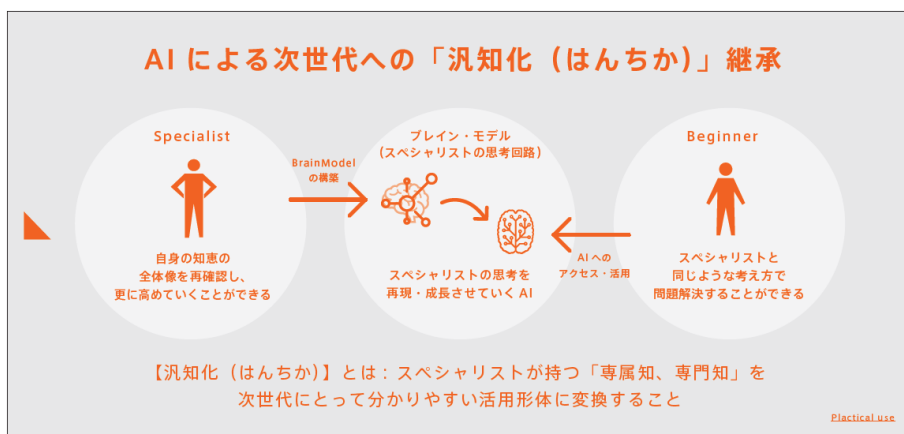


午後2時30分から3時00分

AIによるスペシャリストの技能継承 / Brain Model(ブレイン・モデル)構築の技術

今回は、弊社の「直感構造のAI化」技術をご紹介します。弊社は、スペシャリストと呼ばれる業界先駆者や高度技能者の持つノウハウを取り出し、「Brain Model」という形式でそれをネットワーク視覚化し、そこからAI(人工知能)を作る技術を開発しています。我々は、このノウハウの抽出からAI制作、技能継承コンサルティングに到るまでのサービスに『ORINAS(オリナス)』という名前を付け、製造業、農業、スポーツ分野等に展開しています。

現在のAIは「ビッグデータ解析型」が主流になっていますが、我々はスペシャリストの視点を教師データにすることで少量のスマートデータで回せる安価なAIを実現しています。将来訪れるであろう「AIのパーソナル化(個人持ち化)」に寄与する技術としても期待されています。



発表者：株式会社LIGHTz(ライツ) 代表取締役社長 乙部 信吾 氏/CKO 武善 茂知 氏

URL：<http://lightz-inc.com/>

■申込方法：会社名・所属・氏名・連絡先を

E-mail：sotaku@tsukuba-tci.co.jp までご連絡下さい。つくば研究支援センター 担当：石塚・後藤 TEL:029-858-6000